

化学療法プロトコール

申請日： 令和 6年11月22日 申請医師： 菊池 大地
診療科： 泌尿器科 癌腫： 尿路上皮がん
実施区分： 入外共通

管理番号	C110108	レジメン名： Pmab(キイトルーダ)+EV(パドセブ)療法(6週間隔)
1コース期間	6週	総コース数

備考：

(パムプロシマブ)希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする。0.2μmインラインフィルターを使用する。間質性肺炎、1型糖尿病などの重篤な副作用発現の可能性あり要経過観察。1次治療としてプラチナ製剤併用化学療法を行っている患者が対象。(エンボルツマブパドチン)PD-1/PD-L1阻害剤の治療歴があることを必ず確認すること。1回量として125mgを超えないこと。皮膚障害、高血糖、末梢神経障害等の副作用に注意すること。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	キイトルーダ	400 mg/body		自動	点滴	day1
2	パドセブ	1.25 mg/kg		自動	点滴	day1, day8, day22, day29

備考：

実施内容

<p>day1 注射</p> <p><1> 点滴 セシヨク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p><2> 点滴 【H】 【6.6mg】 デキサト注射液 6.6mg/2mL 1 瓶 セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 ☆15分で点滴</p> <p><3> 点滴 パドセブ 1.25 mg/kg セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 フェウシヨクイ 20mL 1 瓶 ★注射用水はパドセブ溶解用 ☆30分で点滴 ★初回30分後、2回目以降は15分後にキイトルーダ投与</p> <p><4> 点滴 セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 ☆15分で点滴</p> <p><5> 点滴 キイトルーダ 400 mg/body セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 ☆30分で点滴 ★0.2μmインラインフィルターを使用する ★希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする</p> <p>day8 注射</p> <p><1> 点滴 セシヨク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p><2> 点滴 【H】 【6.6mg】 デキサト注射液 6.6mg/2mL 1 瓶 セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 ☆15分で点滴</p> <p><3> 点滴 パドセブ 1.25 mg/kg セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 フェウシヨクイ 20mL 1 瓶 ★注射用水はパドセブ溶解用 ☆30分で点滴</p> <p>day22 注射</p> <p><1> 点滴 セシヨク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p><2> 点滴 【H】 【6.6mg】 デキサト注射液 6.6mg/2mL</p>	<p>セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 ☆15分で点滴 1 瓶</p> <p><3> 点滴 パドセブ 1.25 mg/kg セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 フェウシヨクイ 20mL 1 瓶 ★注射用水はパドセブ溶解用 ☆30分で点滴</p> <p>day29 注射</p> <p><1> 点滴 セシヨク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p><2> 点滴 【H】 【6.6mg】 デキサト注射液 6.6mg/2mL 1 瓶 セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 ☆15分で点滴 1 瓶</p> <p><3> 点滴 パドセブ 1.25 mg/kg セシヨク(生食) <50mL>◆ 1 瓶 フェウシヨクイ 20mL 1 瓶 ★注射用水はパドセブ溶解用 ☆30分で点滴</p>
---	--